



一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～

International Open Data Day 2018 in Kurashiki

- 高梁川流域たびコンシェルジュアプリ『Tabit』に
日本遺産の知識をおぼえさせよう -

2018-3-3 Sat. 10:00-14:30

倉敷物語館多目的ホール
参加無料

インターナショナルオープンデータデイとは、世界中の国や都市などの公共機関が取り組んでいるオープンデータ政策を支援し、誰もが自由に使うことができるデータの利用を促進するためのイベントを世界で同日開催するお祭りです。

今回は平成 29 年 4 月に倉敷市の繊維産業発展のストーリーが日本遺産に認定されたことを記念して、関連する施設の写真を撮る街歩きと撮った写真や日本遺産に関する知識を Tabit に覚えさせるためのシナリオ作りを行います。

Program

- 10:00 開会あいさつ
- 10:10 岡山県立大学デザイン学部 嘉数 彰彦 教授
インスタ映えする写真とは
- 10:40 街歩き - 美観地区周辺の日本遺産を撮影しよう -
- 13:00 Tabit に知識を覚えさせよう

【ご参加にあたってのお願い】

当日は昼食の準備はございません。お手数ですが、街歩きを 10:40 頃から 13:00 頃までいたしますので、その合間で各自済ませていただきますようお願いいたします。

街歩きの際、写真の撮影を予定しております。各自カメラもしくはスマートフォンのカメラ機能での撮影となりますので、いずれかをご準備いただけますようお願いいたします。



当日、Twitter などをお持ちの方は共通ハッシュタグ「#opendataday」（英語）、「# オープンデータデイ」（日本語）をつけてつぶやいてください。

※会場のお席には限りがございますので、参加ご希望の方は一般社団法人データ クレイドル HP よりお問い合わせください。

※本イベントは倉敷市「高梁川流域インテリジェントICT実装事業2017」の一環として実施いたします。

主催

一般社団法人データ クレイドル・Code for Kurashiki

〒710-0055 倉敷市阿知 1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル 706
<http://d-cradle.or.jp>

tel.086-427-0885